



**国際沿岸海洋研究センター共同利用研究集会**  
**「台風セミナー：発生過程と非軸対称構造の力学」開催のお知らせ**

**開催趣旨：**

台風セミナーは、台風研究において「これまでに何が理解され、いま何が理解されていないのか、もしくは理解することが求められているのか？それらの理解のためにはどうすればよいのか？」を徹底的に議論する新しい試みです。参加者同士の深い議論を通じ、日本における台風研究者をレベルアップし、新たな研究テーマを発掘することを目指しています。

この目標達成のため、本セミナーでは、各自の最新の研究成果を紹介する形式ではなく、新しい形式を取ります。講演者には、まず自身が行ってきた研究結果も交えながら過去の研究のレビューを十分に話して頂きます。その後、世界的な最新の研究動向や今後求められる研究・現在の動向について触れて頂きます。一人の持ち時間は数時間と十分長く確保し、参加者は講演途中でも議論を行うことができ、また講演者が参加者に対して意見を求めることもできる、といった自由度の高い、全員参加型のセミナー形式といたします。ご興味をもたれた研究者・学生の皆様には、ぜひとも、参加をご検討いただきますようよろしくお願いいたします。

なお、本セミナーは岩手県大槌町の東京大学国際沿岸海洋研究センターで開催される予定でしたが、震災対応として京都での開催となりました。開催に当たっては、引き続き東京大学大気海洋研究所にご後援いただいております。

**記**

**日時：**2011年9月13日(火)～14日(水)

(会場へのアクセスの都合上、9月12日の夜より宿泊していただく形となります)

**場所：**京都府立ゼミナールハウス

(<http://kyosemi.or.jp>)

〒601-0533 京都府京都市右京区京北下中町烏谷2番地

**講演者：**

山岬正紀氏(海洋研究開発機構)、上野 充氏(気象研究所)、筆保弘徳氏(横浜国立大学)

**スケジュール(予定)：**

12日夕食後 企画枠0

13日午前 山岬正紀氏講演  
「メカニズムと数値モデル」

13日午後 上野 充氏講演  
「環境風の鉛直シアーと台風の非対称構造や移動との関係について」

13日夕食後 企画枠1

14日午前 筆保弘徳氏講演  
「台風はなぜ軸対称構造なのか？  
～総観スケールとメソスケールをつなぐ台風バランス力学～」

14日午後 企画枠2

**参加定員：**40名

(会場の都合上、定員になり次第受付を締め切らせて頂きます。あらかじめご了承ください)

**申込締切：**8月15日(月)

**問合せ先：**[tyseminar2011@gmail.com](mailto:tyseminar2011@gmail.com)

申込方法、講演要旨、講演関連資料、セミナーに関する情報などは<http://sites.google.com/site/tyseminar2011/> をご覧ください。

(台風セミナー実行委員会：柳瀬 亘・沢田雅洋・中野満寿男・宮本佳明・伊藤耕介)